

学習だより

第6号

令和2年6月19日発行

宇都宮市立姿川中学校学習指導部

文責 大島 信子

授業再開から3週間、そろそろ学校の生活リズムに慣れてきた頃でしょうか。梅雨入りし、気温や湿度が高くなってきたためか、疲れの出ている人もいます。こんなときは、栄養のあるものをバランスよく食べ、睡眠を十分とって、健康第一で乗り越えていきましょう。1年生も部活動が始まり、限られた時間の中でやるべきことを終わらせるためには、家に帰ってからの時間の使い方を工夫することが大切です。



今回は、学力向上に結び付く自主学習ノートの活用法について考えてみました。なぜそうするのか1つ1つに理由があります。自分の学習法を見直し、より効果的な学習を積み重ねていきましょう。

自主学習ノートの提出について



1 毎日1ページ以上学習しましょう。

→学習する内容を自分で決めるから、**自主学習**。学習内容は『家庭学習の手引き』を参考に！

2 学習した日付を書きましょう。

→いつ、どんな勉強をしてきたか、自分で確認し、その積み重ねが自信につながります。

3 次の日の朝、提出しましょう。

→提出するページに付箋を貼ることで、ノートが開きやすく、確認しやすくなります。

4 帰りの会で、その日、家に帰って学習する予定を、自主学習ノートの枠外に書きましょう。

→生活面だけでなく学習面についても一日を振り返り、家庭学習に取り組みやすくなります。

☆平日の家庭学習の目標時間

1年生:1時間30分以上

2年生:2時間以上

3年生:3時間以上



毎日の宿題や復習をするために必要であろうという時間を、上記のように「家庭学習目標時間」として設定しています。しかし、時間だけ過ぎるようなダラダラしたやり方はやめましょう。学習効果を上げるためには、何よりも「**集中力**」が大切です。学習の目標を立てるときは、「時間」と「量」をセットにして考えます。例えば、「今日は問題集5ページを30分でやる！」という目標を立てて取り組むと集中力が高まるそうです。部活動や習い事などでなかなか時間が取れないという人は、短時間でも集中して取り組むことで成果をあげていきましょう。

(ふ)このような自主学習では・・・そのやり方は自分のためになっていますか？

- ・スペースを空けすぎていて、1ページ分の内容になっていない。
- ・学習内容が自分にとって簡単すぎる。もう分かっていることを惰性で書き写すだけになっている。
- ・文字が乱雑で正しくない。漢字や英単語の練習をしているのに、間違った文字で覚えている。
- ・問題をやったのに答え合わせをしていない。間違った部分に×をつけただけで、直していない。

☆分からない問題があったときは、積極的に教科の先生に質問しましょう。

※「学習だより」は、姿川中学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。